29　熊本商業高等学校（全日制）

設置学科（コース）	商業科、情報処理科、国際経済科、会計科

1　スクール・ミッション（社会的役割）

校訓「礼節」「剛健」のもと、熊本市にある商業系学科の高校として、情報処理、簿記、マーケティング、英語など高い専門性を身に付けた、地域社会の発展に貢献できる人と人をつなぐビジネスリーダーの育成を目指します。

そのため、ICTを活用した主体的な学びや地域と連携した「熊商デパート」等の教育活動を通して新しいビジネスの創出を目指します。また、全国レベルの高度な資格取得と部活動等を通して、実践力を育むとともに進学や就職等に向け、系統立てたキャリア教育の充実を目指します。

今後は、大学、地元自治体、企業等との連携・協働による教科横断的な学びであるSTEAM教育※の推進を図るなど、本県の商業教育をけん引するとともに、日本一の商業高校を目指し、各学科の特色を生かした商業の専門教育の深化を図ります。

※「STEAM教育」とは、科学（Science）、技術（Technology）、工学（Engineering）、アート（liberal Art）、数学（Mathematics）等の各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育です。

2　スクール・ポリシー（3つの方針をお伝えするモン）

★　グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、こんな資質・能力を育むモン）

（1）自ら、目標を持って挑戦し、失敗してもなお粘り強く行動し、最後までやり遂げる能力。

（2）目標と現状の間にある課題を発見し、課題解決の計画を立てて実行し、新しい価値を作り出す能力。

（3）他者とのコミュニケーションをとおして情況を把握し、他者と協力しながら目標に向かう能力。

（4）各科で育成する能力

ア　商業活動が高度で多様化する経済社会において、様々な課題に果敢に挑戦するビジネスリーダーに必要な知識や思考力、判断力や表現力を育成します。商業科

イ　情報化の進展が著しい経済社会において、企業内の情報推進化リーダー、プログラマー、システムエンジニア等のITのプロフェッショナルに必要な知識や技能、思考力や表現力を育成します。情報処理科

ウ　グローバル化が進展する経済社会において、国内外で活躍するコミュニケーション能力を備えたビジネスリーダーに必要な技能や思考力、表現力や態度を育成します。国際経済科

エ　アカウンタビリティ（説明責任）が求められる経済社会において、最高財務責任者（CFO）、公認会計士、税理士等のスペシャリストに必要な知識や技能、思考力や表現力を育成します。会計科

★　カリキュラム・ポリシー（高校生活は、こんな学びを行うモン）

（1）「総合的な探究の時間」における職業に係る体験的で実践的な活動をとおしたキャリアビジョンを明確にする学びを行います。

（2）「総合的な探究の時間」「課題研究」その他の科目における課題の解決に取り組む活動をとおした課題解決能力を高める学びを行います。

（3）各教科、科目の学習において、様々な形での地域との連携をとおしたコミュニケーション能力等を高める学びを行います。

（4）各科の学び

ア　多様化する経済社会で活躍する職業人として必要な資質・能力を「簿記」「マーケティング」「課題研究」等の科目をとおして実践的・体験的に学びます。商業科

イ　情報化が進展する経済社会で必要な資質・能力を「情報処理」「プログラミング」「ソフトウェア活用」等の科目をとおして実践的・体験的に学びます。情報処理科

ウ　グローバル化が進展する経済社会で必要なコミュニケーションスキルをはじめとした資質・能力を「英語」「中国語」

「ビジネスコミュニケーション」等の科目をとおして実践的・体験的に学びます。国際経済科

エ　アカウンタビリティが求められる経済社会で必要な資質・能力を「簿記」「財務会計」「原価計算」等の科目をとおして実践的・体験的に学びます。会計科

★　アドミッション・ポリシー（高校では、こんな生徒を待ってるモン）

（1）基本的生活習慣ならびに基礎学力が身に付いており、各専門学科で学びたいという強い希望をもっている生徒を募集します。

（2）生徒会活動、部活動、ボランティア活動の実績を有し、入学後も引き続き活動する意欲をもった生徒を募集します。